

令和5年度 仙台市泉区子ども育成会 育成者研修会

5月26日(金)午前10時より根白石市民センターを
会場にて大勢の参加者を迎え開催いたしました。

【1、開会の挨拶】 千葉会長

「子どもたちの成長のため、PTAと育成会の連携・協力・変革が必要である」という
会長のお言葉に熱心に耳を傾ける参加者の
皆様でした。



【2、年間行事紹介】 (仙台市泉区育成会)

○4月下旬 泉区子ども育成会総会

○10月上旬 泉ヶ岳悠遊フェスティバル

○5月下旬 育成会研修会

○2月下旬 泉っ子キャンプ

○7月下旬 泉っ子キャンプ

○2月 広報紙発刊・配布

○8月中旬 泉区民ふるさとまつり

【3、講演】

石川智之 氏

(仙台市嘱託社会教育主事／仙台市立七北田小学校校長)

「演題：泉区の子ども会(育成会)と今後に向けて」

講師より、「私自身が小学校3年生から泉区に住んでおり、教員になってから今年も含めると、15年間泉区の学校や地域と関わりを持ってきました。今後も泉区の子ども会活動を支えていきたいと思います。」と自己紹介があり、講話が始まりました。



独立した市としての社会教育環境整備が進んだ泉市時代（昭和63年まで）、昭和46年仙台市のベッタウンとしての人口が急増し、泉町から泉市へ。当時の市長の方針として、子供を大切にしたい街づくりを目指しており、8小学校区だけだった学校が、各地区に建設され、小学校区に一つの児童館を整備した。昭和48年当時、引っ越してきた私にとっては、とても子供に優しい整備された環境だと感じたものであったと話されました。

そして子ども会と育成会について、わかりやすく今後の運営に向けて、参考となる講義内容でした。最後に各単位子ども会の抱える問題等について、グループに分かれ話し合い、まとめた内容を発表し、終了となりました。



【4、実技】

午後からの実技では、参加者全員でバルーンコーナーとドッジビーに取り組みました。

「バルーンコーナー」 専門指導員：高橋氏

犬とお花と剣の作製を行いました。「皆さん上手ですね!」と、誉め上手な先生の指導のもと、周りの方と相談したり、風船を割ってしまい、思わず笑顔がこぼれたり、楽しくチャレンジされていました。出来たバルーンアートに、皆様ご満悦でした。



「ドッジビーであそぼう」 専門指導員：鎌田氏

柔らかい素材のフリスビーを使い、ドッジボールのルールで遊ぶゲームです。投げて、キャッチをする練習を行い、そのあと準備体操をしました。8人~9人の3チームに分かれて、ドッジビーを体験しました。



お忙しい中、多くの方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。
また、講師の皆様には、たくさんのご指導を賜り感謝申し上げます。
今回の研修を多くの機会に、活かせるように運営して参ります。